

老婆の休日〜山手線のヘップバーン〜

久々に上京した。浜松町から山手線に乗る。東京駅で老婆さんが私の隣に巨大なお尻をおろした。神田を過ぎる頃、そのお婆さんが突然話しかけてきた。

あんさん東京のお人でっか？

いやいや違いますけど

わてな、うち飛び出して来ましてん。亭主がな、朝飯なんだ思うたらうじきに「昼はあれ食いたい、これ食いたい」てなことめかしまんねん。わてアホらしうなって言うたりました。「2、3日出かけてきまさ」。そしたらまあ、亭主のやつぽかんと口開けて馬鹿丸出しでんねん。

そりやまた思い切った!

うまいことに今日は年金支給日でっしゃろ。わて郵便局行って全額引き出して、新幹線に飛び乗りましてん。そし

たらま、あっといいう間に東京でんがな。東京はよろしいな!わてこれから上野に行って命の洗濯しまんねん。

素敵な休日になるといいですな

あんさん、わての事「ローマの休日」ならぬ「老婆の休日」だなんて笑ってまっしゃろ。文珍はんの嘸に「老婆の休日」ってのがありまん。あれはええな、わてはいっちょ好きや。そやけど、あれは情けない婆さんの嘸や。わてが主演の「老婆の休日」はヘップバーンなんぞには負けしまへんで。わてかて若い頃は「難波のヘップバーン」と言われたもんや。そやけど、今は尻が大きくて「ヒップがバーン」やがな。

お婆さん上野ですよ。着きましたよ。